

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年10月23日(2008.10.23)

【公開番号】特開2007-152762(P2007-152762A)

【公開日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【年通号数】公開・登録公報2007-023

【出願番号】特願2005-351589(P2005-351589)

【国際特許分類】

B 4 1 J 11/08 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 2/18 (2006.01)

B 4 1 J 2/185 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 11/08

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 2 R

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月9日(2008.9.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

印刷部に、記録媒体の吸着機構を有するインクジェットプリンタにおいて、前記記録媒体の先後端部を印刷するときに、当該記録媒体の先後端部に近い前記吸着機構の吸引孔を閉じる手段を有することを特徴とするインクジェットプリンタ。

【請求項2】

前記構成に加えて、

前記記録媒体の搬送方向と、前記搬送方向と直交する前記記録媒体の幅方向とに、配列された複数のインク受けを有する、幅方向インク受け部を有し、前記幅方向インク受け部は、千鳥配置され、前記吸引孔の開閉は前記幅方向の列を単位として制御する請求項1に記載のインクジェットプリンタ。

【請求項3】

前記記録媒体の幅に対応した、当該記録媒体の搬送方向に沿った搬送方向インク受け部を有し、前記搬送方向インク受け部は、千鳥配置された前記幅方向インク受け部の上流側と下流側のそれぞれのインク受けとオーバーラップしており、前記吸引孔の開閉は、前記搬送方向インク受け部で区切られた幅方向の列を単位として制御する請求項2に記載のインクジェットプリンタ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

ここで、本発明に係るインクジェットプリンタにおいては、前記構成に加えて、前記記録媒体の搬送方向と、前記搬送方向と直交する前記記録媒体の幅方向とに、配列された複数のインク受けを有する、幅方向インク受け部を有し、前記幅方向インク受け部は、千鳥配置され、前記吸引孔の開閉は前記幅方向の列を単位として制御する請求項1に記載のインクジェットプリンタ。

数のインク受けを有する、幅方向インク受け部を有し、前記幅方向インク受け部は、千鳥配置され、前記吸引孔の開閉は前記幅方向の列を単位として制御することが好ましく、また、前記記録媒体の幅に対応した、当該記録媒体の搬送方向に沿った搬送方向インク受け部を有し、前記搬送方向インク受け部は、千鳥配置された前記幅方向インク受け部の上流側と下流側のそれぞれのインク受けとオーバーラップしており、前記吸引孔の開閉は、前記搬送方向インク受け部で区切られた幅方向の列を単位として制御することが好ましい。